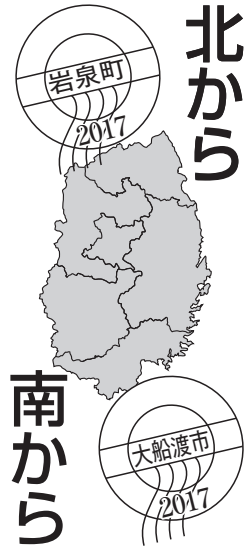


特色あるPTA



そば栽培活動

岩泉町立小川小学校

岩泉町立小川小学校は、岩泉町の中心地から西に約十五キロに位置する児童数二百六名、PTA会員数二十三名(職



員含む)の小さな小学校で、昨年度創立百四十周年を迎えました。

本校で行われているPTA活動の中に、PTAと地域、老人クラブが協働で行っている「そば栽培活動」があります。耕地整備から種まき、刈り取り、脱穀、そば打ち、収穫祭と、一連の活動を保護者や地域の方々が見守りに指導し、支援しながら行っています。昨年度は台風十号の影響もあり、そばの収穫は前年の三分の一程度でしたが、収穫祭でお世話になった方々に天ぷらそばを振る舞うには十分な量でした。

く、そば栽培活動を通して勤労観を育てるとともに、地域や老人クラブの方々とは触れ合うことで、地域の良さを知り、地域に生きる一人としての自覚をもたせ、郷土愛を育てようとするものです。そのため、活動は全て協働で行い、活動の間には、「こびるタイム」を設けて、地域の方々と触れ

地域と共に育つ盛の子ども 「マラソン大会」の取組を通して

大船渡市立盛小学校

合うことができるようにしています。日中は仕事のため作業になかなか参加できない保護者も、収穫祭には多数参加し、そば打ちやつゆ作り、天ぷら作りなどを行い、そば活動でお世話になった方々にそばを振る舞うことで、感謝の気持ちを表しています。

(PTA事務局 菊地雅彦)



が多くあります。また、七夕祭りの「絵灯籠山車」造りや男子児童によるお天玉様の奉納子供相撲等、地域の行事も盛んです。

もう一つ、地域と一緒にやっている行事に「マラソン大会」があります。河川敷グランドで行っていた校内マラソン大会ですが、平成二十六年からは、盛町商店街で実施しています。大会当日は道路を封鎖し、PTAが子どもたちの安全を守ります。また、開会行事を行う地域の施設には万国旗が張られ、沿道では多くの方が旗を振って声援を送ります。保護者と地域の方々に見ていただくことで、子どもたちは励みになります。ますます張り切って走ることが出来ます。学校だけでなく、保護者と地域が一体となって子どもたちを育てているよさだと考えています。

(PTA事務局

菅原るみ子)